

【記入例】建築後、使用されたことがあるもの（中古）

課長

発行 平成 年 月 日 証明ま建管第 号

住宅用家屋証明申請書

租税特別措置法施行令

- (イ) 第41条
  - 特定認定長期優良住宅又は認定低炭素住宅以外
    - (a) 新築されたもの
    - (b) 建築後使用されたことのないもの
  - 特定認定長期優良住宅
    - (c) 新築されたもの
    - (d) 建築後使用されたことのないもの
  - 認定低炭素住宅
    - (e) 新築されたもの
    - (f) 建築後使用されたことのないもの
- (ロ) 第42条第1項（建築後使用されたことのあるもの）
  - (a) 第42条の2の2に規定する特定の増改築等がされた家屋で宅地建物取引業者から取得したもの
    - (b) (a) 以外

の規定に基づき、次の家屋がこの規定に該当するものである旨の証明を申請します。

【家屋証明書申請日（窓口への申請書提出日）】

(申請先) 川崎市長

平成 31年 4月 3日

申請者(窓口に来られた方)

住所 川崎市川崎区宮本町6番地1

築年数が、木造・軽量鉄骨造等→20年  
鉄骨造、鉄筋コンクリート造等→25年  
を超えた場合は、耐震基準適合証明書等の写しを提出してください。(詳細は、フローチャート図で確認してください)

氏名 川崎 花子 印

取得者の住所	神奈川県川崎市川崎区宮本町3番地3-101号 【住民票の住所】
取得者の氏名	川崎 太郎
家屋の所在地	川崎市川崎区3番地3 【登記簿上の所在】
家屋番号	宮本町3番3の101 【登記簿上の家屋番号】
建築年月日	昭和 平成 5年 10月 15日 【登記簿上の新築年月日】
取得年月日	平成 31年 4月 3日 【売買契約書の契約日～証明申請日の間の日付が取得日となります。】

取得者の居住	(1) 入居済 (2) 入居予定
床面積	74.68 m <sup>2</sup> 【登記簿上の床面積】
構造	鉄筋コンクリート造 【登記簿上の構造】
建物の耐火性	(1) 耐火または準耐火 (2) 低層集合住宅

工事費用の総額 ((ロ) (a) の場合に記入)

売買価格 ((ロ) (a) の場合に記入)

区分所有建物を取得するときで、登記簿上の構造欄の主たる構成材料が「木造・軽量鉄骨造」等の場合には、必ず(1)か(2)にマルをつけ、次の1～2のいずれかの書類の写しを添付してください。  
1 建築確認確認済証及び完了検査済証、建築確認申請書  
2 建築士の証明書等  
(詳細は、フローチャート図で確認してください)

# 住宅用家屋証明書

- 租税特別措置法施行令
- (イ) 第41条
    - 特定認定長期優良住宅又は認定低炭素住宅以外
      - (a) 新築されたもの
      - (b) 建築後使用されたことのないもの
    - 特定認定長期優良住宅
      - (c) 新築されたもの
      - (d) 建築後使用されたことのないもの
    - 認定低炭素住宅
      - (e) 新築されたもの
      - (f) 建築後使用されたことのないもの
  - (ロ) 第42条第1項（建築後使用されたことのあるもの）
    - (a) 第42条の2の2に規定する特定の増改築等がされた家屋で、宅地建物取引業者から取得したもの
    - (b) (a) 以外

の規定に基づき、次の家屋がこの規定に該当するものである旨を証明します。

取得者の住所	神奈川県川崎市川崎区宮本町3番地3-101号
取得者の氏名	川崎市川崎区3番地3
家屋の所在地	川崎市川崎区3番地3
家屋番号	宮本町3番3の101
建築年月日	昭和 平成 5年 10月 15日
取得年月日	平成 31年 4月 3日

川崎市証明ま建管第 号

平成 年 月 日

川 崎 市 長 印